

目標の柱	3	誰もが健やかで安心して生活できる環境づくり
基本目標(政策)	3-3	福祉と子育て環境の充実を図ります
基本計画(施策)	3-3-5	・出会いの機会の充実

	課	係
主管課・係	総合政策課 教育委員会分室	企画政策係 生涯学習係
関係課・係		

【施策の目的と取組・現状分析】

1 施策の目的(対象・意図)は何ですか？ <small>※対象(誰が、何が)、意図(どのようになることを目指すのか)を対象ごとに記載してください。</small>	①婚活イベントの参加者が増え、カップル成立数が増える。 ②結婚に前向きな独身者が増える。																																								
2 「目指すべき状態」になるための成果目標は何ですか？	▼「目指すべき状態」を実現するために目標とする成果は何ですか？箇条書きで記載してください。 ①婚活イベントを通したカップル成立数 ②結婚相談者数(登録者)																																								
3 成果指標の状況(☆は追加した指標、※は変更した指標)	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th>平成29年度</th> <th colspan="2">平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> <tr> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 婚活イベントを通したカップル成立数</td> <td>組</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>B Aのうち婚姻(又は婚約)まで発展した数(予定も含む)</td> <td>組</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>C 結婚相談者数(登録者)</td> <td>人</td> <td>8</td> <td>20</td> <td>8</td> <td>15</td> <td>※30</td> </tr> <tr> <td>D 結婚相談者のうちカップル成立数</td> <td>組</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table>		単位	平成29年度	平成30年度		令和元年度	令和2年度	実績値	目標値	実績値	目標値	目標値	A 婚活イベントを通したカップル成立数	組	4	5	5	5	5	B Aのうち婚姻(又は婚約)まで発展した数(予定も含む)	組	1	1	1	1	2	C 結婚相談者数(登録者)	人	8	20	8	15	※30	D 結婚相談者のうちカップル成立数	組	0	1	0	2	10
	単位			平成29年度	平成30年度		令和元年度	令和2年度																																	
		実績値	目標値	実績値	目標値	目標値																																			
A 婚活イベントを通したカップル成立数	組	4	5	5	5	5																																			
B Aのうち婚姻(又は婚約)まで発展した数(予定も含む)	組	1	1	1	1	2																																			
C 結婚相談者数(登録者)	人	8	20	8	15	※30																																			
D 結婚相談者のうちカップル成立数	組	0	1	0	2	10																																			
4 成果指標の実績値は目標値に対してどうでしたか？	5 令和2年度の目標値達成の見込みと方向付け																																								
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:10%;">評価</th> <th style="width:40%;">▼その理由として考えられること</th> <th style="width:10%;">見込み</th> <th style="width:40%;">▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A ③ ほぼ目標値どおり</td> <td>浴衣着付講座等イベント内容の工夫により参加者相互が打ち解けやすくなったと思われる。</td> <td>③ 取組改善で達成可能</td> <td>イベント内容や開催場所も含め、マンネリ化にならないような工夫を凝らしながら取り組みたい。</td> </tr> <tr> <td>B ③ ほぼ目標値どおり</td> <td>マッチングで実行委員のアドバイスやフォロー活動が良かったと思われる。</td> <td>③ 取組改善で達成可能</td> <td>婚約・結婚に結びつくよう参加者の年代を絞ったイベントの運営も必要かと思われる。</td> </tr> <tr> <td>C ⑤ 大きく下回った</td> <td>制度の周知をしたが、登録に抵抗のある人が多いため。</td> <td>④ 達成は困難</td> <td>制度の浸透に努め、縁結びサポーターと協力して結婚相談者数(登録者)の増加を目指す。</td> </tr> <tr> <td>D ④ 下回った</td> <td>結婚相談登録者数が増えず、女性の登録者が少ないため。</td> <td>④ 達成は困難</td> <td>縁結びサポーターとの連携を強化し、目標達成を目指す。</td> </tr> </tbody> </table>	評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方	A ③ ほぼ目標値どおり	浴衣着付講座等イベント内容の工夫により参加者相互が打ち解けやすくなったと思われる。	③ 取組改善で達成可能	イベント内容や開催場所も含め、マンネリ化にならないような工夫を凝らしながら取り組みたい。	B ③ ほぼ目標値どおり	マッチングで実行委員のアドバイスやフォロー活動が良かったと思われる。	③ 取組改善で達成可能	婚約・結婚に結びつくよう参加者の年代を絞ったイベントの運営も必要かと思われる。	C ⑤ 大きく下回った	制度の周知をしたが、登録に抵抗のある人が多いため。	④ 達成は困難	制度の浸透に努め、縁結びサポーターと協力して結婚相談者数(登録者)の増加を目指す。	D ④ 下回った	結婚相談登録者数が増えず、女性の登録者が少ないため。	④ 達成は困難	縁結びサポーターとの連携を強化し、目標達成を目指す。	▼「目指すべき状態」の実現に向けて、取り組んだことは何ですか？箇条書きで記載してください。 ・町内企業や県内外へのイベント情報の発信と実行委員のロコミによる参加募集を行った。 ・浴衣着付などの講座や季節感を演出したイベント内容によりリラックスした出会いの場を提供できた。 ・広報みなみあいつ等で制度等を周知するとともに、縁結びサポーターを追加で募集した。 ・縁結びサポーターと相談しながら、登録者(特に女性)の増加やマッチング機会の提供に努めた。																				
評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方																																						
A ③ ほぼ目標値どおり	浴衣着付講座等イベント内容の工夫により参加者相互が打ち解けやすくなったと思われる。	③ 取組改善で達成可能	イベント内容や開催場所も含め、マンネリ化にならないような工夫を凝らしながら取り組みたい。																																						
B ③ ほぼ目標値どおり	マッチングで実行委員のアドバイスやフォロー活動が良かったと思われる。	③ 取組改善で達成可能	婚約・結婚に結びつくよう参加者の年代を絞ったイベントの運営も必要かと思われる。																																						
C ⑤ 大きく下回った	制度の周知をしたが、登録に抵抗のある人が多いため。	④ 達成は困難	制度の浸透に努め、縁結びサポーターと協力して結婚相談者数(登録者)の増加を目指す。																																						
D ④ 下回った	結婚相談登録者数が増えず、女性の登録者が少ないため。	④ 達成は困難	縁結びサポーターとの連携を強化し、目標達成を目指す。																																						
7 施策の「対象」の現状はどのように変化しましたか？	▼ 現状把握に努めましたか。把握した現状とその変化、町民や議会の声などを記入してください。 ・男女とも20歳代の参加者が増えた。 ・町外、県外の女性参加者が増えた。 ・結婚支援については、議会でも質問が出るなどその必要性は高いが、登録者、サポーター共に少ないのが現状である。																																								

【施策の振り返り】

8 2の成果目標の視点から、成果が上がったことは何ですか？	▼ 成果があったと思われる点を、2の目標とする成果の視点から原因を踏まえて記入してください。 ・数組のカップル成立があり、出会いの場を提供するイベントとしての成果は上がっている。 ・女性参加者確保のため浴衣着付講座とメイク講座を実施した。
9 2の成果目標の視点から、問題点は何か？	▼ 問題があると思われる点を、2の目標とする成果の視点から原因を踏まえて記入してください。 ・参加する年齢層に幅があることや、町内女性の参加や、男性も含めた交際を望む方の積極的な参加が少ない。 ・結婚相談リストへの登録に対して消極的な人が多く、登録者がなかなか増えない。

【結論として・・・(施策の振り返りも踏まえて)】

10 2の成果目標の視点から施策全体の今後の方向性は？	・常に試行錯誤しながら、積極的に参加できる出会いの場の提供を考えていきたい。										
11 上記を踏まえ、施策の目的を実現させるためには、どのような「解決すべき問題への方策」・「達成できた事項をさらに伸ばす方策」がありますか？また具体的な対応・対策をどうしますか？	▼ 施策を実現するための「解決すべき問題への方策」と「達成できた事項をさらに伸ばす方策」を記入し、それらに対する今後の対応を具体的に記入してください。 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th style="width:60%;">施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」</th> <th style="width:40%;">具体的な対応・対策</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者の年齢層にばらつきがある</td> <td>年代や趣味などを限定としたイベントの実施</td> </tr> <tr> <td>女性が参加しやすい婚活イベントの開催</td> <td>開催地、女性向け講座の見直しとSNS等周知方法の充実</td> </tr> <tr> <td>町内の独身男女の情報収集と婚活事業への参加促進</td> <td>縁結びサポーターの活動と連携した事業の実施</td> </tr> <tr> <td>結婚支援に関する制度や事業等を浸透させる</td> <td>広報紙やホームページ等による周知の徹底</td> </tr> </tbody> </table>	施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」	具体的な対応・対策	参加者の年齢層にばらつきがある	年代や趣味などを限定としたイベントの実施	女性が参加しやすい婚活イベントの開催	開催地、女性向け講座の見直しとSNS等周知方法の充実	町内の独身男女の情報収集と婚活事業への参加促進	縁結びサポーターの活動と連携した事業の実施	結婚支援に関する制度や事業等を浸透させる	広報紙やホームページ等による周知の徹底
施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」	具体的な対応・対策										
参加者の年齢層にばらつきがある	年代や趣味などを限定としたイベントの実施										
女性が参加しやすい婚活イベントの開催	開催地、女性向け講座の見直しとSNS等周知方法の充実										
町内の独身男女の情報収集と婚活事業への参加促進	縁結びサポーターの活動と連携した事業の実施										
結婚支援に関する制度や事業等を浸透させる	広報紙やホームページ等による周知の徹底										

12 施策を構成する事務事業

番号	事務事業名 (令和元年度新規事業に★)	所管課 担当係	事業の目的、概要、成果、問題、問題に対する対策を簡潔に記載してください。(2行以内)					
			事業費(千円)					
			30年度決算額	うち一般財源	元年度予算額	うち一般財源	2年度見込み額	うち一般財源
01	婚活支援事業(みなみ愛'S出逢いフェスタ)	教育委員会 分室	目的	未婚の男性を対象とした「身だしなみ」や「コミュニケーション」に関する研修を行い婚活力を向上させる。				
			概要	未婚の男性への婚活力アップセミナーの開催と婚活イベントを実施				
			成果	婚活力アップセミナーの実施により、参加した男性のスキルアップが図られ、婚活イベントやその後の活動に活かされており、カップル成立後も実行委員のフォロー活動で交際の進展に結び付いている。				
		生涯学習係	問題	周囲の目を気にして自ら積極的に参加する男性が少なく、実行委員や会社等の誘いが参加のきっかけとなっている。婚活イベントへの女性参加者が減少傾向にある。				
			対策	気軽に参加できるよう、これまでのイベント内容(場所、方法等)の見直しとSNSや広告のほか町内企業等へも参加募集の協力をお願いする。				
			事業費	621	621	700	700	700
02	縁結びサポーター 設置事業	総合政策課	目的	人口減少対策として、縁結びサポーターを委嘱し、町内独身男女の結婚を推進する。				
			概要	縁結びサポーターを町内に配置し、独身者やその親への結婚に対する意識改革を進めるとともに、結婚希望者のリストを作成し、異性を紹介して結婚へと導く。				
			成果	平成30年度は5人の方にサポーターとして登録いただき、独身者への声かけ等の活動を行った。また、ネットワーク会議を開催して情報の共有を図るとともに、県の研修会に参加して資質の向上に努めた。				
		企画政策係	問題	サポーターの数が少なく、結婚相談者(登録者)の数も少ないため成婚までに至っていない。また、恋愛や結婚に消極的な若者が増えてきた。				
			対策	サポーターの数を増やして登録者数を増やすとともに、サポーターのネットワークを強化してカップル成立につなげる。				
			事業費	11	11	56	56	56
03	縁結びサポーター 報奨金制度	総合政策課	目的	縁結びサポーターの活動は無報酬であることから、成婚に至った際の御労苦に対して感謝の意を表するため。				
			概要	町内に定住する夫婦の仲を取り持った際に、報奨金として地域商品券5万円を支給する。				
			成果	結婚相談者(登録者)の数が少なく、性別にも偏りがあるため、成婚まで至らなかった。				
		企画政策係	問題	恋愛や結婚に消極的な若者が増えてきたことに加え、人口減少等の社会情勢の変化に伴い異性と出会う機会そのものが減少してきた。				
			対策	サポーターの数を増やすなどして結婚を後押しする体制を強化するとともに、出会いの機会の創出を図る。				
			事業費	0	0	100	100	100
04	結婚新生活支援 事業	総合政策課	目的	結婚に伴う経済的負担を軽減し、結婚の希望をかなえ、婚姻数の増加につなげる。				
			概要	夫婦共に婚姻日における年齢が34歳以下で、世帯所得が340万円未満の新規に婚姻した世帯に対して、新生活に係る住居費及び引越費用に対し、24万円を上限に補助する。				
			成果	2組の新婚世帯に16万円を補助した。				
		企画政策係	問題	所得要件が低いため、対象者が極めて少ない。				
			対策	国庫補助事業のため、国や県に要件の緩和を要望していくとともに、制度の周知に努める。				
			事業費	240	160	480	240	480
05			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
06			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
07			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
08			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
事業費(一般財源)の合計(千円)			872	792	1,336	1,096	1,336	1,096